

回 議 用 紙

決裁区分		公開の可否	根拠条文		保存年限
部長（丙）		一部公開	区政執行情報審議等の妨げ (第9条(4)ウ)		5年
起案者	組織	政策企画課	起案	平成24年 6月25日	施行・取り扱い上の注意
	氏名	宮木 亮	決裁 (事案完了)	平成24年 6月25日	
	内線	2012	施行		24葛政政第150号
(回議先)					
決裁部長 政策経営部 覧見一					
決裁課長 政策企画課 小林 宣貴					
審査係長 政策企画課企画担当係 土屋 俊昭					
決裁係長 政策企画課企画担当係 加納 ひとみ					
件名					
FCバルセロナオフィシャルサッカースクール開校に対する回答文の送付について					
標記の件について、下記により回答文を送付することといたしたい。					
記					
1 経緯・理由					

FCバルセロナオフィシャルサッカースクール（以下「スクール」という。）の開校への協力については、平成23年8月25日に開催された平成23年第22回庁議において決定を受けている。
それに先駆け、平成23年7月29日付でスクール関係者あてに別紙1により、葛飾区内でのスクール開校に対する歓迎の意を表明するとともに、葛飾区内での開校を目指している「財団法人キッズチャレンジ未来（代表：秋元雅義氏）（以下「キッズチャレンジ未来」という。）の推薦や東金町運動場の使用承認などについて、通知していくところである。
これに対して、平成24年6月20日付でスクール関係者から区長あてに別紙2により、葛飾区内でのスクール開校に前向きな姿勢を示すとともに、区がFCバルセロナをパートナー候補としていることに対する感謝の意が示され、さらに、区とキッズチャレンジ未来との協働による活動の検討などが記載された通知があった。
これを受け、スクール関係者あてに別紙3により、葛飾区内でのスクール開校を心待ちにしていることや、FCバルセロナとキッズチャレンジ未来とのスクール事業などを通じた連携事業の実施を約する回答文を送付することといたしたい。
2 回答文（案） 別紙3のとおり
3 回答方法 キッズチャレンジ未来が別紙3を英訳した後、キッズチャレンジ未来を通じて、FCバルセロナへ回答する。
4 送付日 キッズチャレンジ未来が、FCバルセロナへ送付する日とする。

FC バルセロナ
オフィシャルスクール関係者各位

FC バルセロナオフィシャルスクールあて東金町運動場の使用承認について

FC バルセロナオフィシャルスクールが、2012年4月から葛飾区東金町運動場の施設を使用することを承認します。

葛飾区は、日本の首都東京の中でも水と緑豊かな地域です。東金町運動場も都内有数の自然公園である水元公園に立地しており、少年野球場やテニスコート、サッカー場などがあり、子ども達がスポーツをするには最適な環境にあります。現在、この利用環境をさらに向上させるための準備を進めています。

また、葛飾区は、“キャプテン翼”の原作者、高橋陽一氏の出身地であり、すなわち“キャプテン翼”的ふるさとでもあります。将来、本物の“翼”がふるさと葛飾から誕生することを楽しみにしており、区をあげてオフィシャルスクールの開校を歓迎します。

葛飾区を代表して、“FCBEscola” の葛飾区内での開校を目指している“財団法人キッズチャレンジ未来”（代表：秋元雅義氏）を心より推薦いたします。“キッズチャレンジ未来”は、青少年の健全育成を願う葛飾区民が力を結集して設立する団体であり、必ずやサッカーを通じて少年少女の育成を行っている“FCBEscola”の貴重な一員となることでしょう。

FC バルセロナからの良い返事をお待ちしています。

2011年7月29日

葛飾区長 青木 克徳

ローラン・コレット
(FC バルセロナ市場調査部長)

葛飾区長 青木克徳様

FC バルセロナを代表しまして、私たちは葛飾区と、そして、あなた方が設立した法人でありバルセロナサッカースクール葛飾校 (FCBESCOLA KATSUSHIKA) の設立にむけて活動している「財団法人キッズチャレンジ未来」とともに協働できることを待ちにしていることをお伝えします。

ご存知であると思いますが、私たち FC バルセロナは世界でもトップクラスのサッカークラブであり、私たちは葛飾区に対して、バルセロナに所属する選手を育成する過程を通じて確立した青年層を対象としたサッカー技術の伝承はもちろんのこと、青年層が健全に人格を形成していくことへのサポート、これらに対する確かなノウハウを有しております。

私たちバルセロナは日本のサッカー市場をグローバル戦略上の観点から最重要地域と考えております。今回の葛飾区の協働事項のみならず、私たちの考え方や方針、活動が日本に浸透するためには葛飾区とどのように協力し、活動していくか、さらに探っていきたいと考えております。

FC バルセロナを代表しまして、葛飾区が私たち FC バルセロナをパートナー候補として考慮していただいていることに感謝いたします。葛飾区からの返事を待ちしております。

2012年6月20日(水)

(案)

Dear Chief Marketing Officer
Futbol Club Barcelona
Mr. Laurent Colette

FCBESCOLA KATSUSHIKA の開校に前向きなお返事をいただき、ありがとうございます。

葛飾区は、本年、区制施行 80 周年を迎えてます。この節目の年の大きな事業として、世界のトップクラブである、FC バルセロナオフィシャルサッカースクール開校の吉報を心待ちしております。

サッカースクールの開校により、サッカー技術の向上はもとより、サッカーを通じて青少年の健全育成が図られることを期待しております。

現在、葛飾区では、子ども達がスポーツをするのに最適な環境を目指して、東金町運動場の整備を進めており、11月中のサッカースクール開校に対応できるよう準備を整えております。

公務のため、私がそちらに伺ってスクールの開校に向けた協議をすることができませんが、この事業の協働のパートナーである財団法人キッズチャレンジ未来の秋元理事長一行が7月中旬にそちらに伺って打ち合わせをしたく思っております。

また、80周年の協働事業するために、2012年11月のスクール開校を希望しております。そのため7月中に契約締結したいとのことです。

葛飾区を代表して、FC バルセロナ、財団法人キッズチャレンジ未来と協働して、素晴らしいスクール事業や連携事業が実施できることをお約束いたします。

2012年6月 日

葛飾区長 青木 克徳